



## 2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年6月29日

上場会社名 株式会社ハイデイ日高 上場取引所 東  
 コード番号 7611 URL <http://www.hiday.co.jp/ir/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 均  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画部長 (氏名) 島 需一 TEL 048-644-8030  
 四半期報告書提出予定日 2020年7月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年2月期第1四半期の業績（2020年3月1日～2020年5月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	6,472	△39.5	△1,509	—	△1,508	—	△1,263	—
2020年2月期第1四半期	10,689	0.4	1,285	△5.3	1,286	△5.7	859	△6.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第1四半期	△33.25	—
2020年2月期第1四半期	22.61	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第1四半期	28,824	24,283	84.2
2020年2月期	32,498	26,235	80.7

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 24,283百万円 2020年2月期 26,235百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	18.00	—	18.00	36.00
2021年2月期	—				
2021年2月期(予想)		18.00	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年2月期の業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

2021年2月期の業績予想につきましては、現時点では適正かつ合理的な算定が困難であることから、開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期1Q	38,147,116株	2020年2月期	38,147,116株
② 期末自己株式数	2021年2月期1Q	161,645株	2020年2月期	160,746株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期1Q	37,985,922株	2020年2月期1Q	37,994,350株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

2021年2月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により先行きを見通すことが困難であることから開示しておりませんが、適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示する予定であります。詳細は、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
(追加情報) .....	6
3. 補足情報 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行拡大による海外需要の減少や外出自粛等経済活動が抑制され、極めて厳しい状況にありました。

外食産業においては、異業種との競争激化や人手不足に加え、消費増税による消費者の低価格・節約志向が続いており、厳しい状況が続いております。さらに、新型コロナウイルスの感染拡大により、外出自粛要請や営業時間短縮要請がなされ、緊急事態宣言の解除後も外出自粛の継続やグループでの飲食が敬遠されるなど、先行きは極めて不透明な状況にあります。

このような環境中ではありますが、当社は引き続き首都圏600店舗体制に向けた安定的な新規出店、サービス水準向上に向けた取り組みや季節メニューの投入などを行い、業容拡大を図ってまいりました。

店舗展開については、出店が4店舗(東京都2店舗、千葉県1店舗、神奈川県1店舗)、FC店舗に転換が1店舗、退店が3店舗となりましたので、5月末の直営店舗数は443店舗となりました。業態別の店舗数は「日高屋(来軒軒含む)」が402店舗、「焼鳥日高(大衆酒場含む)」が35店舗、その他業態等が6店舗となりました。

新規出店の店舗については開店当初よりタッチパネル式オーダーシステムの導入を行い、既存店においても順次同システムへの切り換えを進めており、店舗オペレーションの軽減、人件費の抑制に取り組んでおります。

季節メニューとしては、4月に「和風つけ麺」を投入したほか、「黒酢しょうゆ冷し麺」を発売し、季節商品、新商品の発売も積極的に行いました。

コロナ後の施策としては、電子レンジに対応した新たなテイクアウト用の容器を開発し、オフィスやご自宅へ種類を含む多くのメニューをお持ち帰りいただけるようになりました。また、出前代行サービス対応可能店舗を拡大するなど、テイクアウト・デリバリーの需要増にも対応致しました。

4月から全面禁煙化したことで、より多くのお客さまにご来店いただける環境となりました。また、一部店舗では喫煙ブースの新設を進め、喫煙者のお客さまにもご満足いただける店舗作りに努めております。

しかしながら、働き方改革の影響で早い時間に帰宅する方が増え、ディナータイム以降の売上が減少していた上に新型コロナウイルスの感染拡大が重なったため、営業時間の短縮や臨時休業が発生し、既存店の3～5月累計の売上高前年同期比は60.6%となりました。

生産・原価面につきましては、営業時間短縮等の影響による生産量の減少により原価率は29.4%(前年同四半期は27.3%)となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、売上高減少による固定費負担の上昇により、対売上高比は93.9%(前年同四半期は60.7%)となりました。

この結果、当第1四半期累計期間における売上高は64億72百万円(前年同四半期比39.5%減)、営業損失は15億9百万円(前年同四半期営業利益12億85百万円)、経常損失は15億8百万円(前年同四半期経常利益12億86百万円)、四半期純損失は12億63百万円(前年同四半期純利益8億59百万円)となりました。

なお、飲食店チェーン関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は288億24百万円となり前期末に比べて36億73百万円減少いたしました。主な要因は、前期末に比べ流動資産の現金及び預金35億15百万円の減少、売掛金3億41百万円の減少等によるものであります。

負債合計は45億41百万円となり前期末に比べて17億21百万円減少いたしました。主な要因は、前期末に比べ流動負債の未払法人税等6億42百万円の減少、買掛金5億9百万円の減少、未払金、未払費用等の減少4億20百万円等によるものであります。

純資産合計は、242億83百万円となり前期末に比べ19億51百万円減少しました。これは利益剰余金19億46百万円の減少等によるものであります。この結果、自己資本比率は84.2%(前期末80.7%)となりました。

2020年5月末の借入金はゼロであり、保有している手元現金残高は102億円です。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月期の業績予想については、2020年4月3日付「2020年2月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において発表しました通り、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、収束時期が見通せないことから売上高減少の適正かつ合理的な算定が困難であるため、開示しておりません。国による緊急事態宣言の解除、東京都等の休業・時短要請の解除も行われましたが、コロナ後の生活様式が変化するものと思われ、今後の動向を見極めながら、適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示する予定であります。

店舗につきましては6月に1店舗開店、1店舗閉店しており、6月末の店舗数は443となります。2020年4月3日付「2020年2月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において、出店25店舗、退店は5店舗と計画しておりましたが、利益を確保することが困難な業績不振店の退店をさらに数店増加する予定であります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2020年5月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	13,752,130	10,236,516
売上預け金	153,893	87,992
売掛金	622,219	281,006
店舗食材	202,868	168,423
原材料及び貯蔵品	52,939	53,592
その他	498,900	487,424
流動資産合計	15,282,951	11,314,955
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	12,729,108	12,812,058
減価償却累計額	△6,513,296	△6,630,044
建物(純額)	6,215,812	6,182,014
構築物	136,895	136,895
減価償却累計額	△90,581	△92,225
構築物(純額)	46,314	44,669
機械及び装置	2,515,280	2,562,865
減価償却累計額	△1,881,740	△1,927,319
機械及び装置(純額)	633,540	635,545
車両運搬具	14,546	14,546
減価償却累計額	△12,475	△12,734
車両運搬具(純額)	2,071	1,812
工具、器具及び備品	2,591,820	2,637,937
減価償却累計額	△2,109,953	△2,160,024
工具、器具及び備品(純額)	481,867	477,912
土地	1,807,544	1,807,544
建設仮勘定	—	33,413
有形固定資産合計	9,187,150	9,182,912
無形固定資産	194,512	186,111
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	112,893	108,341
敷金及び保証金	4,663,772	4,668,212
その他	3,076,690	3,384,018
貸倒引当金	△19,889	△19,889
投資その他の資産合計	7,833,466	8,140,682
固定資産合計	17,215,129	17,509,705
資産合計	32,498,081	28,824,661

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2020年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	965,924	456,638
未払法人税等	698,698	56,614
賞与引当金	415,982	658,579
その他	2,906,582	2,214,671
流動負債合計	4,987,186	3,386,503
固定負債		
資産除去債務	806,526	821,427
その他	469,331	333,188
固定負債合計	1,275,858	1,154,616
負債合計	6,263,045	4,541,119
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,625,363	1,625,363
資本剰余金	1,701,684	1,701,684
利益剰余金	23,051,519	21,104,577
自己株式	△150,677	△152,066
株主資本合計	26,227,890	24,279,558
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,145	3,983
評価・換算差額等合計	7,145	3,983
純資産合計	26,235,036	24,283,542
負債純資産合計	32,498,081	28,824,661

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)
売上高	10,689,603	6,472,520
売上原価	2,919,473	1,905,234
売上総利益	7,770,130	4,567,285
販売費及び一般管理費	6,484,760	6,076,447
営業利益又は営業損失(△)	1,285,370	△1,509,162
営業外収益		
受取利息	132	117
受取配当金	120	140
受取賃貸料	1,288	1,193
協賛金収入	—	8,000
その他	9,892	13,877
営業外収益合計	11,432	23,327
営業外費用		
固定資産除却損	7,740	18,258
その他	2,493	4,798
営業外費用合計	10,233	23,056
経常利益又は経常損失(△)	1,286,569	△1,508,890
特別損失		
減損損失	—	53,629
特別損失合計	—	53,629
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	1,286,569	△1,562,520
法人税等	427,400	△299,332
四半期純利益又は四半期純損失(△)	859,169	△1,263,187

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

新型コロナウイルスの感染拡大により2020年4月7日に緊急事態宣言が発せられたことを受け、当社は一部店舗について大型連休期間にかけて臨時休業を実施し、それ以外の店舗についても営業時間を短縮し厳重な対策を実施した上で営業を行ってまいりました。その後5月25日に全国で緊急事態宣言が解除され、さらに6月19日には東京都における飲食店の営業時間短縮要請も終了し、当社においても段階的に平常時の営業時間に戻しております。

内閣官房から発出される同感染症に関する情報、政府及び各自治体における各種取り組み等を参考にしううえで、緊急事態宣言解除後は年内にかけて需要は回復していくものと仮定しており、当該仮定をもとに会計上の見積り(固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性)を行っております。



3. 補足情報

①業態別売上高

(単位:千円)

期別 業態区分	前第1四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)			当第1四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)			(参考) 2020年2月期		
	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比
日高屋	397	10,139,774	94.8	402	6,121,794	94.6	402	39,813,769	94.3
焼鳥日高	29	510,805	4.8	35	295,619	4.6	35	2,193,916	5.2
その他業態等	2	39,024	0.4	6	55,106	0.8	6	202,057	0.5
計	428	10,689,603	100.0	443	6,472,520	100.0	443	42,209,743	100.0

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 2. 各業態の店舗数は、当該期末時点の数値を記載しております。  
 3. 「日高屋」は、「中華そば日高屋」「中華食堂日高屋」「来来軒」を含めております。  
 4. 「焼鳥日高」は「焼鳥日高」「大衆酒場日高」を含めております。  
 5. 「その他業態等」は、「中華一番」、「とんかつ日高」、「大衆食堂日高」、「ちゃんぽん菜ノ宮」、「中華そば神寄」、「炒爆中華食堂真心」、FC向けの売上高等を含めております。

②地域別売上高

(単位:千円)

期別 地域区分	前第1四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)			当第1四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)			(参考) 2020年2月期		
	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比
東京都	208	5,469,220	51.2	213	3,199,881	49.4	213	21,486,907	50.9
埼玉県	105	2,408,482	22.5	107	1,467,704	22.7	108	9,488,255	22.5
神奈川県	67	1,655,893	15.5	70	1,033,803	16.0	69	6,630,958	15.7
千葉県	45	1,089,964	10.2	49	719,710	11.1	49	4,310,195	10.2
茨城県	2	36,977	0.3	3	35,282	0.6	3	184,256	0.4
栃木県	1	29,065	0.3	1	16,137	0.2	1	109,170	0.3
計	428	10,689,603	100.0	443	6,472,520	100.0	443	42,209,743	100.0

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 2. 地域別売上高の店舗数は、当該期末時点の数値を記載しております。

③開設店舗及び閉鎖店舗

〔開設店舗〕

1. 松戸西口駅前店 2. 三鷹南口中央通店 3. 聖蹟桜ヶ丘東口店 4. 茅ヶ崎北口店

〔閉鎖店舗〕

1. 松戸西口店 2. 三鷹南口店 3. 東池袋店

(注) 店舗名のみは「日高屋」であります。また、三郷店は2020年4月にFC店舗に移行しております。